

ケンサキイカ情報 (令和6年度 第4号)

参画機関 (連絡先電話番号)

鳥取県水産試験場 (0859-45-4500)

福岡県水産海洋技術センター (092-806-0876)

島根県水産技術センター (0855-22-1720)

佐賀県玄海水産振興センター (0955-74-3021)

山口県水産研究センター (0837-26-0711)

長崎県総合水産試験場 (095-850-6304)

発行日 令和6年8月26日

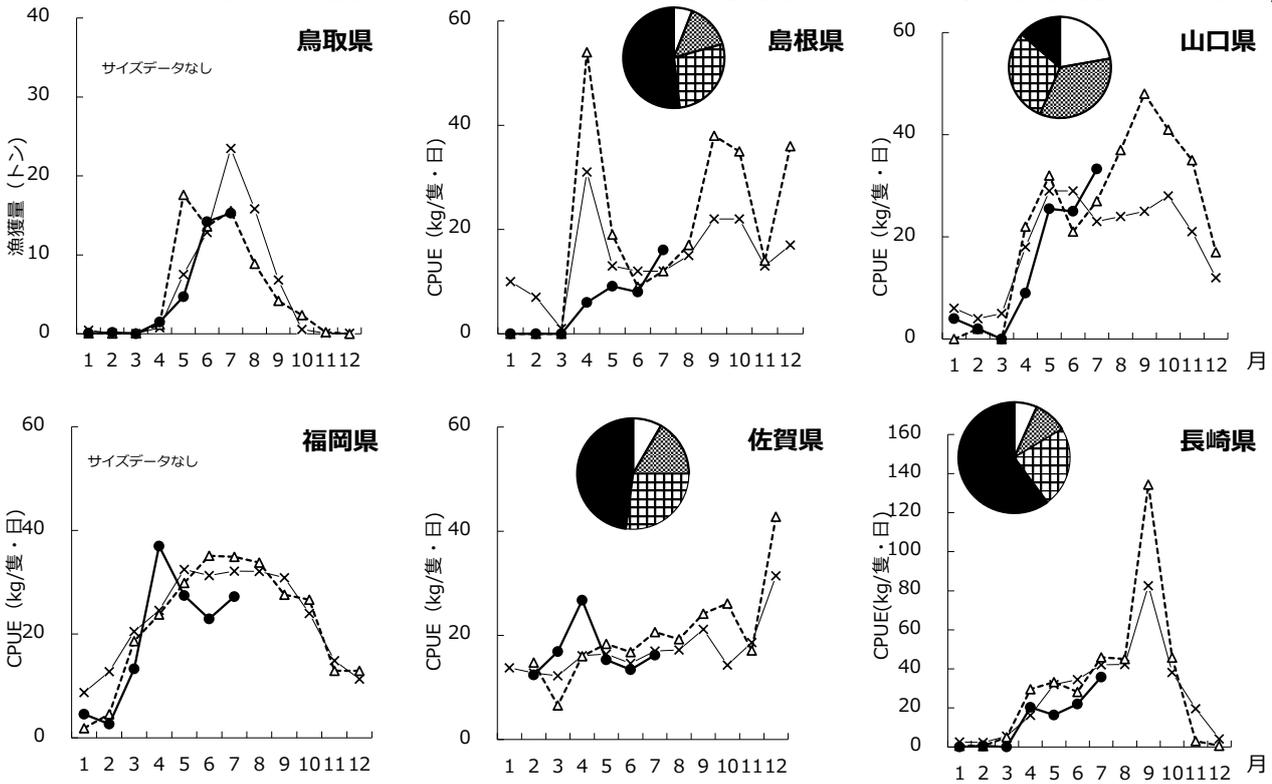
これらの情報は各県の主要漁港データを利用しています

I : 7月のイカ釣り漁況

鳥取県	主要漁港の合計水揚量は、前年並みで、平年を下回りました（前年比98%、平年比65%）。
島根県	主要漁港の水揚げ量は、前年および平年を下回りました（前年比80%、平年比55%）。
山口県	代表2地区の水揚量は、前年、平年を上回りました（前年比111%、平年比132%）。
福岡県	代表港の水揚量は、前年、平年を下回りました（前年比59%、平年比56%）。
佐賀県	標本漁港の水揚量は、前年と平年を下回りました（前年比55%、平年比65%）。
長崎県	標本漁協の水揚量は、前年と平年を下回りました（前年比32%、平年比34%）。

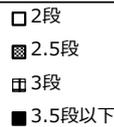
★ 水揚量の前年・平年比の基準は、90%以下では「下回る」、91~109%では「並み」、110%以上では「上回る」としています

★ 円グラフは漁獲サイズの割合を、折れ線グラフは漁獲量またはCPUEの推移を示しています（CPUEは1隻1日当たりの漁獲量kg）

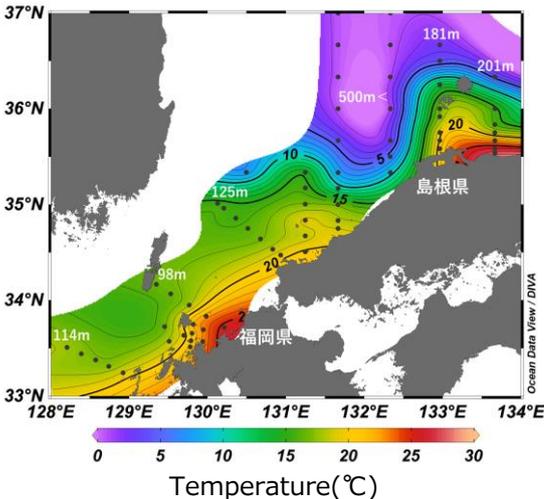
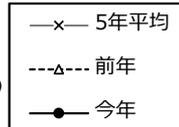


II : 8月上旬の底層水温

円グラフ
の凡例



折れ線
グラフの
凡例



鳥取県	陸棚域 (水深28~201m)の底層水温は 2.81~27.9℃でした。
島根県	陸棚上 (水深84~197 m) の底層水温は2.6~19.2℃でした。
山口県	陸棚上 (69~138m) の底層水温は7.1~20.4℃でした。
福岡県	沖合の底層水温は16.7~17.4℃で、沿岸寄りはかなり低め、それ以外では前年並み~やや高めでした。
佐賀県	杵岐水道の底層水温は20.8~23.5℃で、前年値と比べ-2.3~+0.3℃でした。対馬東水道は水温データがありません。
長崎県	五島西沖の底水温は16-19℃台で推移しました。